

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書付き

保証書は裏表紙に付いています。

日立除湿形電気衣類乾燥機

型式

ディーイー エヌ ダブリューブイ

DE-N60WV

ディーイー エヌ ダブリューブイ

DE-N50WV



マイページ(日立の家電品お客様サポート)
への登録をおすすめします。

さまざまなサービスをご利用いただけます。

- 家電品の登録・管理
- お役立ち情報
- 安全点検サービス割引
- パーツショップ送料特典
- お知らせ

詳しくはP.2をご覧ください。



日立の家電品
お客様サポート

このたびは日立除湿形電気衣類乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、大切に保管してください。

「安全上のご注意」→(P.4~6)をお読みいただき、正しくお使いください。

特長

(→のあとの数字は主な説明のあるページです)

衣類に合わせて乾燥方式が選べる

1 ヒーター&風の2way乾燥

→(P.22~24)



省エネ・省時間で乾燥できる

2 仕上げコース

→(P.20~21)



マイページ(日立の家電品お客様サポート)のご案内

ご登録(無料)いただくとスマートフォンやパソコンでお持ちの家電品を一覧管理でき、サポート情報や会員限定の特典などをご利用いただけます。

■家電品の登録 ※マイページへの会員登録が必要です(無料)。

① コードを読み取る



日立の家電品
お客様サポート

② 画面の案内に従って

家電品を登録※1



※1 家電品の登録には製品型式や製造番号が必要です。保証書または製品本体をご確認ください。

コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。
<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

■マイページ会員限定のアフターサービス特典のご紹介

webにてご依頼いただくと安全点検サービス割引

ご使用の家電品を長くご利用いただくために安全点検の標準技術料が10%引になります。

※本サービスには、不具合の改善や修理作業などは含まれておりません。

※一部対象外製品がございます。

パーツショップ送料特典

付属品や別売品をパーツショップ(日立の家電消耗品・部品直販インターネット販売)で商品価格総額2,000円(税込)以上お買い上げいただくと送料が無料になります。

※代引きの場合は、代引き手数料が別途かかります。

※上記内容は予告なく変更する場合がございます。

■ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

詳しくは、マイページ(日立の家電品お客様サポート)をご覧ください。

もくじ

ページ

ご使用の前に	マイページ(日立の家電品お客様サポート)のご案内	2	ご使用の前に
	安全上のご注意	4	
	各部のなまえ	7	
	操作パネルのはたらき	8	
	乾燥時注意が必要な衣類について	10	
使いかた	運転コースの選びかた	11	使いかた
	洗濯機で脱水した衣類を乾燥する 「標準」コース	12	
	除菌効果を高めた乾燥をする 「除菌(75℃)」コース	14	
	吊り干し前に衣類のしわとり乾燥をする 「干す前」コース	16	
	乾燥のあとでアイロン掛けをする 「15分」「30分」「60分」コース	18	
	吊り干しした衣類を仕上げ乾燥する 「仕上げ」コース	20	
	熱に弱い衣類を乾燥する 「風乾燥」コース	22	
	ヒーター切換ボタンの使いかた	25	
	衣類の縮みについて	25	
	上手にお使いいただくために	26	
	乾燥量と時間の目安	28	
お手入れのしかた 据え付け	お手入れのしかた	29	お手入れ 据え付け
	据え付け	31	
使用上のご注意 アフターサービス	使用上のご注意	35	使用上のご注意 アフターサービス
	お困りのとき	36	
	別売り部品	37	
	仕様	37	
	保証とアフターサービス	38	
	保証書	40	

安全上のご注意(必ずお守りください)

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例



「警告や注意を促す」内容のものです。



してはいけない「禁止」内容のものです。



実行していただく「指示」内容のものです。



警告

電源プラグ・電源コードの発火や漏電を防ぐために (感電・けが、発煙・発火・火災のおそれ)



禁止

●電源コードを傷つけない

- ・傷つけない、加工しない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない
- ・加重をかけない、挟み込まない

●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない

●傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントを使用しない

●タコ足配線をしない、延長コードを使用しない



指示

●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

●電源プラグは根元まで差し込む

●電源プラグの刃や、刃の取り付け面にほこりが付着している場合は乾いた布でよくふき取る



プラグを抜く

●電源プラグを抜く場合は、電源プラグを持って抜く

●お手入れの際や長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く



アース線接続

●アース線を取り付ける

アース線を取り付けないと、漏電のとき感電することがあります。

本体の故障や事故を防ぐために (電気部品を傷めたり、振動で本体が転倒したりするおそれ)



水場禁止

●浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所に据え付けない

感電または電気部品を傷めるおそれがあります。

警告

運転時の爆発や火災を防ぐために (油の酸化熱による自然発火や引火のおそれ)



禁止

●引火物や火気をドラムに入れない、近づけない

- ・灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールおよびそれらの付着した洗濯物
- ・ローソク、蚊取り線香、たばこなど

●油や引火物が付着した洗濯物、引火の可能性がある洗濯物を乾燥させない

- ・植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールが付着した洗濯物
- ・樹脂(セルロース系) ・ポリプロピレン繊維製品 ・スポンジの入ったもの

感電、漏電、ショートによる火災を防ぐために (感電・発火・火災のおそれ)



プラグを抜く

●本体が動かない、煙が出ている、変なおいがするなどの異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する



分解禁止

●分解・修理・改造をしない

修理は販売店などにご相談ください。

●本体にはり付けているシール類ははがさない



水ぬれ禁止

●本体各部や電源プラグに水などをかけない

子どもの事故を防ぐために (やけど、感電、けがのおそれ)



禁止

●子どもだけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

ドラム内に閉じ込められて窒息したり、やけど、感電、けがをするおそれがあります。



指示

●付属品が梱包されているポリ袋は、子どもの手の届かないところに置く

ポリ袋を頭にかぶると、窒息するおそれがあります。

ドラムへの巻き込まれを防ぐために (ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがのおそれ)



接触禁止

●ドラムが完全に止まるまで、中の洗濯物などに手を触れない

特に子どもには注意してください。

安全上のご注意(必ずお守りください)(続き)

注意

けが、やけどを防ぐために



禁止

- ドラムの回転が止まってから衣類を取り出す

手・指が巻き込まれて、けがをしたり、高温の衣類が飛び出してやけどをするおそれがあります。



接触禁止

- 乾燥運転中や乾燥運転終了直後は、ドラムやドアの内側、洗濯物(ファスナーや金属ボタン)に触らない

高温になっており、やけどをするおそれがあります。



指示

- スタンド(ユニット台)に載せて使用の際は、壁のすぐ前に設置し、くさり(スタンドに付属)にて壁や柱につないで、乾燥機本体はスタンドにねじで固定する
また、据え付けた乾燥機にぶらさがらない

本体の落下により、けがをするおそれがあります。



指示

- 金属粉、金属片は衣類から取り除く

感電するおそれがあります。



禁止

- しずくのたれるような衣類を入れない

感電するおそれがあります。

本体の損傷や故障を防ぐために



禁止

- ドアはゆっくり開け閉めする

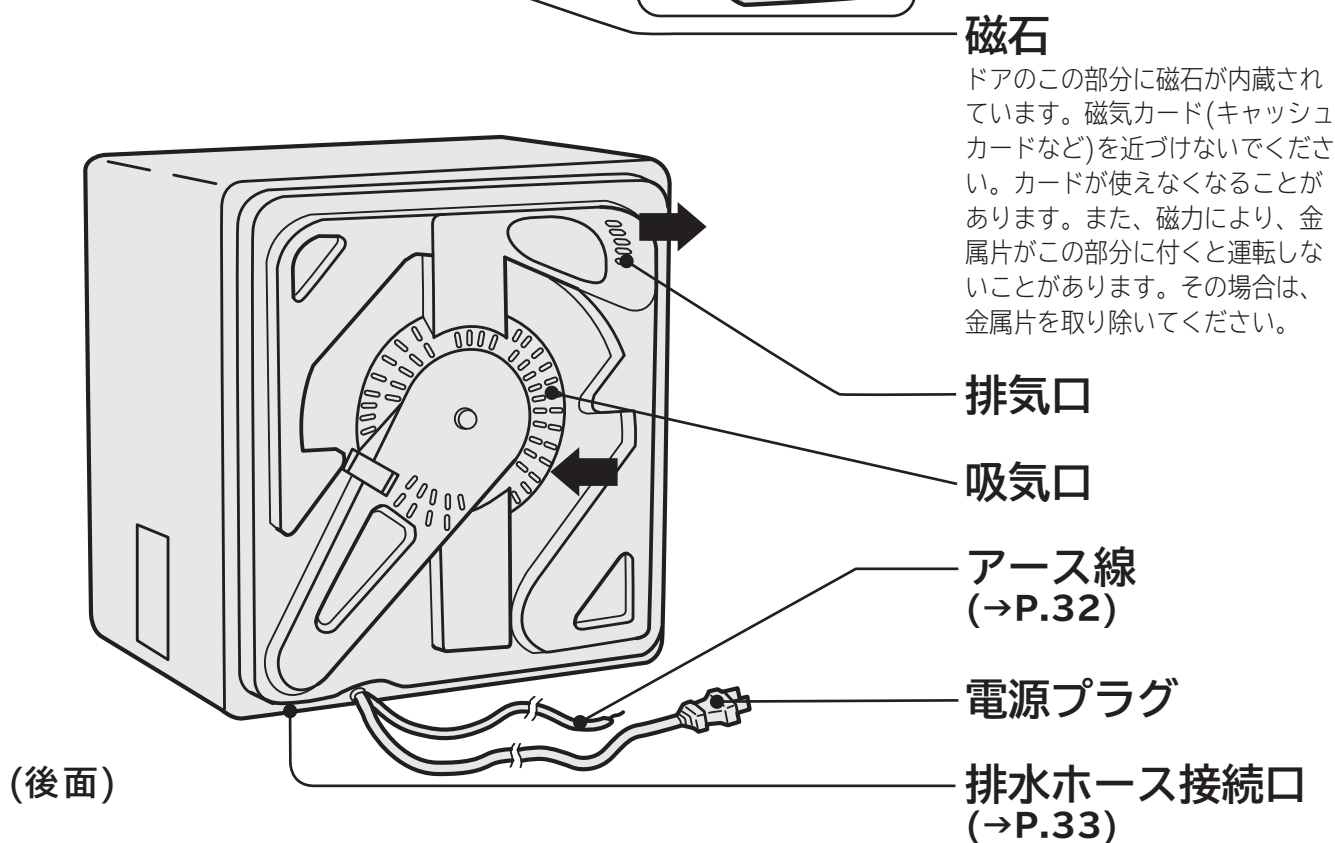
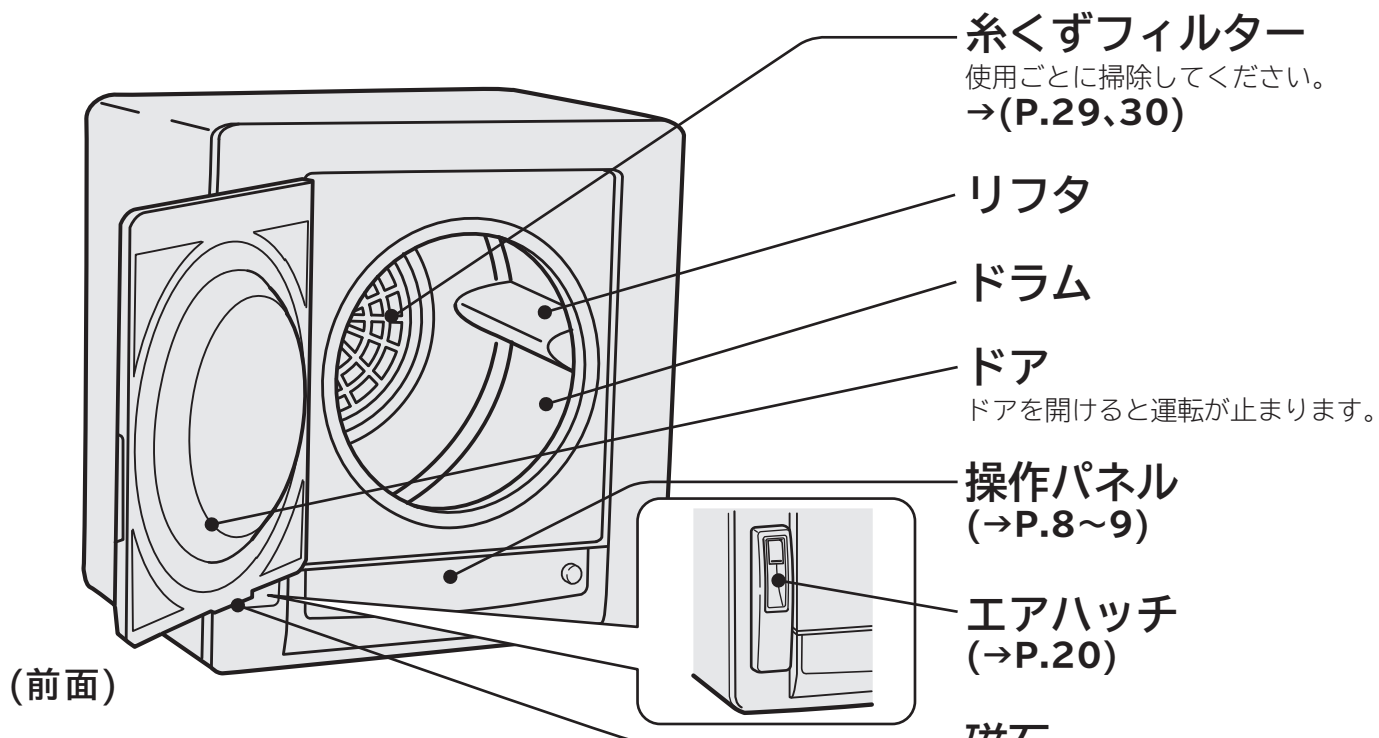
- ドアにぶらさがったり、無理な力を加えない

- ドアを閉めるときは洗濯物を挟まない

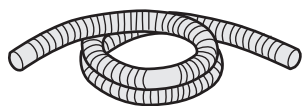
- 直射日光の当たる場所、40℃以上になる場所、発熱器具のそばには据え付けない

本体内部の温度が異常に高くなって故障したり、外観が変形・変色するおそれがあります。

各部のなまえ



付属品



排水ホース
(長さ約1.5m、1本)



ホースクランプ
(1個)



ホースクリップ
(1個)

操作パネルのはたらき

進 行 表 示

乾燥の進み具合をコース名とランプの点滅でお知らせします。運転を一時停止したとき、ドアを開けたときは点灯になります。

- 湿度センサーが衣類の量および質を検知しながら運転中



- 設定した運転コースの文字が点滅します。
- 「あと10分」「ふんわりガード」時には、運転コースの文字は点灯します。

- 衣類や本体を冷ますための送風運転中

あと10分

- 送風運転はコースによって変わります。

コース	送風時間
干す前、15分	3分
標準、風乾燥、仕上げ	5分
除菌、30分、60分	10分

フィルター目づまりサイン

フィルターの目づまりをランプの点滅でお知らせします。

- ランプが点滅したときは、フィルターを掃除してください。→(P.29、30)
- ランプが点滅中にドアを開けると、5秒間ブザーが鳴り、ランプが消えます。
- 「干す前」「15分」「30分」「60分」「風乾燥」コースのときは働きません。
- 「入」にしたとき、フィルター目づまりサインのランプが点滅しブザーが鳴った場合は、フィルターが目づまりしていないか再度確かめてください。→(P.29、30)

フィルター目づまり

6kg
DE-N60WV

Heater & Air DRY

フィルター目づまり ● 強
● あと10分 ● 弱

仕上げ
風乾燥 [1時間
2時間]

ふんわり
ガード

ヒーター

ハッチ
コース

ふんわりガードボタン

「ふんわりガード」は、乾燥が終了して2時間の間、約5分ごとに12秒の送風運転を繰り返して、衣類のふんわり感を保つ機能です。→(P.13)

- 「干す前」「風乾燥」コースのときは、ふんわりガード運転は行いません。
- ボタンを押すとランプの消灯、点灯が切り換わります。
運転を省きたいときはランプを消します。
運転したいときはランプをつけます。

ヒーター切換ボタン

ボタンを押すごとに、ヒーターの強さが切り換わります。

→(P.25)

- 「強」、「弱」のランプが消えているときは、送風運転になります。
- 運転をスタートすると、途中でヒーターの切り換えはできません。
- 「強」、「弱」はメモリー機能が付いており、電源を入れると前回運転した方のランプが点灯します。

ハッチコースボタン

エアハッチを開いて運転するコースです。→(P.11)

- ボタンを押すごとに、コースが切り換わります。
- 「風乾燥」コースはヒータ強弱のランプが消えます。
- 運転をスタートすると、コースの切り換えはできません。

終了ブザーを鳴らしたくないときは

電源を入れ、スタートボタンを3秒以上押すと終了ブザーは鳴りません。再び3秒以上押すと、元通り鳴ります。(運転中は設定できません)

終了ブザーは運転が止まってしばらく(15秒以内)たってから鳴りだします。

コースボタン

エアハッチを閉じて運転するコースです。
→(P.11)

- ボタンを押すごとにコースが切り換わります。
- 「除菌(75℃)」コースは、自動的にヒーターの強さが「強」になります。
- 運転をスタートすると、コースの切り換えはできません。

スタート／一時停止ボタン

コースボタン、ハッチコースボタンで選んだコースで運転するときや一時停止させるときに使います。

運転途中でドアを開けたときは運転が止まります。運転を続ける場合には、再度ドアを閉め、スタートボタンを押してください。

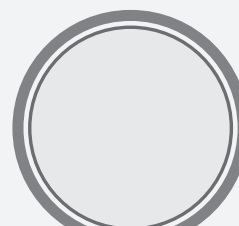
標準 15分
除菌 (75℃) 30分
干す前 60分

コース

スタート
一時停止

これっきりボタン

電源 (オートオフ)



切/入

図はDE-N60WV形の場合を示します。

電源スイッチ

スイッチを押すと「入」になります。

- 「乾燥」運転または「ふんわりガード」運転が終わったときや、「入」のままにしておくと、5分後に自動的に電源が切れます。(オートオフ機能)
- フィルター目づまりサインのランプが点滅しているときは、12時間後まで切れません。
- 「入」にしたとき、フィルター目づまりサインのランプが点滅しブザーが鳴った場合は、フィルターが目づまりしていないか再度確かめてください。→(P.29、30)

前回ご使用時にフィルターが目づまりした場合、掃除しても電源スイッチを「入」にしたとき、再度確認のためフィルター目づまりサインのランプが点滅し、ブザーが鳴ります。

「標準」「仕上げ」、「ヒーター」の強、「ふんわりガード」の運転有りを設定したとき2回続けて受け付け音がします。(基準点をお知らせするためです)

乾燥時注意が必要な衣類について

洗濯物に付いている取扱絵表示や注意表示を確認してください。

乾燥できないもの

次のような洗濯物は、乾燥できません。

洗濯物の縮み、しわつき、変色、損傷、風合い劣化などのおそれがあります。

●次のような取扱絵表示が付いているもの



家庭での洗濯禁止



石油系溶剤によるドライクリーニングができる



パークロロエチレンおよび石油系溶剤による



ドライクリーニングができる



つり干しがよい



アイロンは、低温で掛けるのがよい



アイロン掛けはできない



タンブル乾燥禁止

●取扱絵表示や素材表示が付いていないもの

●皮革・毛皮・羽製品、それらの装飾品付き製品

●和服、和装小物製品

●ネクタイ、スーツ、コート

●レーヨン、キュプラ、それらの混紡品

●絹製品

●ベルベットなどのパイル地製品

●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工の製品

●毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー

●強撚糸(強くよじった糸)を使用したウールやちりめんなどの製品

●靴、スニーカー

●ゴムやウレタンなどを使用した製品

●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど

●布団類などわたを使用した製品

●ウールなどの獣毛およびその混紡製品

●タイツ

●レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品

●濃い色のプリントもの

洗濯物を入れる前に



警告



禁止

植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、ベンジンやシンナー、ガソリン、樹脂(セルロース系)などの付着した衣類や、ポリプロピレン繊維製の衣類は洗濯後でも乾燥しない。

また、スポンジの入ったものも乾燥しない。

油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。

ご注意

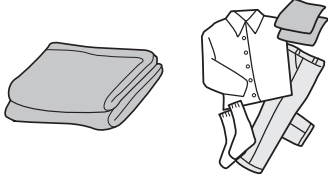
洗濯後でも油が残り、油の酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。

また、ドア内側の塗装剥がれ、ドアパッキンの変色、ドラム内側のクッションやプラスチック部品(リフタなど)の変形など、故障の原因になります。

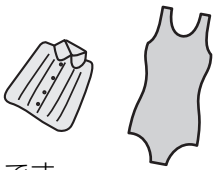
運転コースの選びかた

エアハッチを閉じての乾燥

ご注意 エアハッチを開けて運転すると、フィルター目づまりサインが点滅する場合があります。
エアハッチが閉じていることを確認してから運転してください。

標準	エアハッチ閉	普通に乾燥するとき 普通の衣類、厚物・薄物衣類、毛布などの乾燥に使います。 衣類の質と量を検知して、乾燥します。 	→(P.12)
除菌 (75℃)		洗濯物の除菌効果を高めたいとき 乾燥終了時に温風温度を高く(約75℃)保って、洗濯物の除菌効果を高めます。 (ダニ・大腸菌など) ヒーターは自動的に「強」になります。 ご注意 ●衣類の種類により、縮みが大きくなることがあります。 ●室温が約5℃以下のときは、自動的にヒーター「弱」で運転され除菌効果が低下することがあります。	→(P.14)
干す前		吊り干しする洗濯物の脱水後のしわをとりたいとき 衣類の量に関係なく10分間運転します。 (ヒーター「弱」設定時は15分間運転) ご注意 運転終了後、洗濯物を入れたままにしないでください。 故障の原因になります。	→(P.16)
15分、30分、60分		アイロン掛けに適した乾燥をしたいとき 同類の素材のワイシャツ、ブラウスなどの乾燥に使います。 衣類の量、素材によって運転時間(15分、30分、60分)を選びます。 	→(P.18)

エアハッチを開いての乾燥

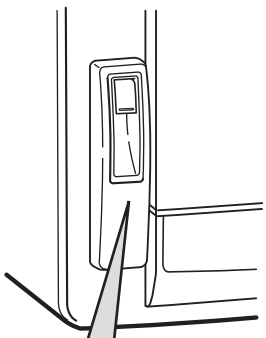
仕上げ	エアハッチ開	吊り干し後の生乾きやしめっぽい衣類を仕上げ乾燥するとき 普通の衣類、厚物・薄物衣類などの乾燥に使います。 	→(P.20)
風乾燥		熱に弱い衣類、縮みやすい衣類を乾燥したいとき ●風乾燥運転を定時間(1時間/2時間)行います。 ●乾燥できる衣類の量は1kg以下(化繊混紡)です。 	→(P.22)

使用の前に

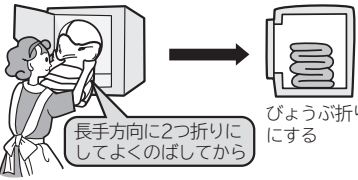
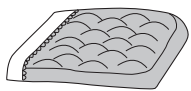
使いかた

洗濯機で脱水した衣類を乾燥する

普通の衣類、厚物、薄物の衣類などを乾燥するとき

準備	1 洗濯物をドラムに入れ、ドアを閉じる	2 電源スイッチを入れて「標準」コースを選ぶ						
 エアハッチを閉じる ご注意 ●エアハッチはカチッと音がするまで閉じて運転してください。 ●エアハッチを開けて運転するとエアハッチの側面に結露し、しずくがたれる場合があります。また、狭い部屋の場合などは、壁や窓に結露したり、温風で室温が上昇したりします。	 1枚ずつよくひろげて！ ご注意 ●ドアに洗濯物をはさまないでください。ドアパッキン破損の原因となります。また、ドアに無理な力を加えないでください。 ●ライターやマッチなどの抜き忘れがないか確認してください。 ●洗濯物は一枚ずつ広げてください。	電源 (オートオフ)  切/入 <table><tr><td>標準</td><td>15分</td></tr><tr><td>除菌 (75℃)</td><td>30分</td></tr><tr><td>干す前</td><td>60分</td></tr></table>  コース	標準	15分	除菌 (75℃)	30分	干す前	60分
標準	15分							
除菌 (75℃)	30分							
干す前	60分							

毛布、肌掛けふとんを乾燥するとき

●毛布または肌掛けふとんを2つ折りにし、びょうぶ折り状態にしてドラムに入れます。 ●ヒーターを「弱」に切り換えます。  長手方向に2つ折りにしてよくのばしてから びょうぶ折りにする 操作手順は上記と同じです。 お願い ●毛布または肌掛けふとんの洗濯時には、静電気の発生を防ぐため「ソフト仕上剤」を使い、脱水は十分に行ってください。 ●毛布、肌掛けふとんは、ねじったり丸めて入れないでください。しわになるおそれがあります。 ●新しい毛布の場合、少し毛が抜けてフィルターにたまることがあります。毛布のむだ毛です。	乾燥できる毛布・肌掛けふとんの種類と重さ 毛 布 👉と表示された、アクリル、またはポリエステル100%のシングルサイズのもの。 ●種類：マイヤー毛布、織毛物 ●DE-N60WV *1枚の重さ：3.0kg以下 ●DE-N50WV *1枚の重さ：2.6kg以下 ご注意 ●電気毛布は絶対に乾燥しないでください。 ●毛足が10mm以上のものは乾燥しないでください。 上手に仕上げるためのちょっとアドバイス 毛 布 ●乾きが足りないときは、反対側に2つ折りにして、もう一度乾かしてください。 ●毛布は乾燥後、毛布用ブラシで一定方向に軽くブラッシングして、毛並みを整えます。  ブラシかけ方向 毛の方向 肌掛けふとん 👉と表示された中わたがアクリル、またはポリエステル100%のシングルサイズのもの。 ●大きさ：150cm×210cm以下 ●中わた重量：0.6kg以下  肌掛けふとん ●乾きが足りないときは、反対側に2つ折りにして、もう一度乾かしてください。 ●反対に折り返すときは、ふとんを両側からつまんでほぐすと、ふっくらと仕上がります。  反対側に折り返して 両側からつまんでほぐす
--	---

(「標準」コース)

3 スタートボタンを押す	4 乾燥が終わったら衣類を取り出す	お手入れ
ご注意 運転中にドアを開けると、ブザーが鳴り、本体や衣類が熱いことをお知らせします。	乾いたら終了ブザーが12秒間鳴り、乾燥終了をお知らせします。また「ふんわりガード」が設定されている場合は、自動的に「ふんわりガード」運転に入ります。「ふんわりガード」運転中は、いつでも衣類を取り出せます。静電気が気になるときは→(P.26) ⚠ 注意 ドラムの回転が止まってから衣類を取り出す。 指示	糸くずフィルターを掃除する。 →(P.29、30) ⚠ 注意 プラグを抜く 長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

使いかた

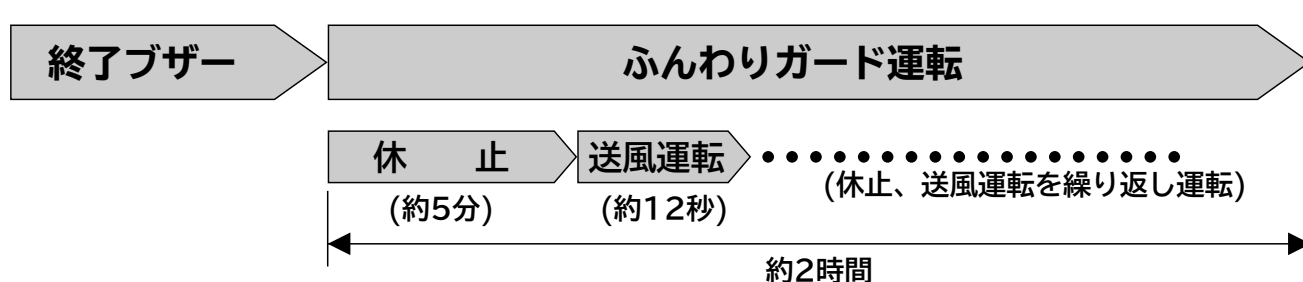
ふんわりガード運転について

「風乾燥」、「干す前」コースのときは、ふんわりガード運転は行いません。

終了ブザーが鳴り終わったら、自動的に「ふんわりガード」運転に入ります。

(「ふんわりガード」のランプが点滅します)

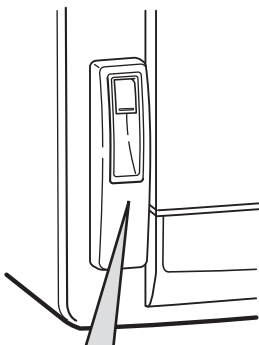
* 「ふんわりガード」のランプが消えているときは、「ふんわりガード」運転は行われません。



「ふんわりガード」運転中にドアを開けると、運転は終了します。

除菌効果を高めた乾燥をする

普通の衣類、厚物、薄物の衣類などを乾燥するとき

準備	1 洗濯物をドラムに入れ、ドアを閉じる	2 電源スイッチを入れて「除菌(75℃)」コースを選ぶ						
 エアハッチを閉じる ご注意 ●エアハッチはカチッと音がするまで閉じて運転してください。 ●エアハッチを開けて運転するとエアハッチの側面に結露し、しずくがたれる場合があります。また、狭い部屋の場合などは、壁や窓に結露したり、温風で室温が上昇したりします。	 1枚ずつよくひろげて! ご注意 ●ドアに洗濯物をはさまないでください。ドアパッキン破損の原因となります。また、ドアに無理な力を加えないでください。 ●ライターやマッチなどの抜き忘れがないか確認してください。 ●洗濯物は一枚ずつ広げてください。	電源 (オートオフ)  切/入 <table><tr><td>標準</td><td>15分</td></tr><tr><td>除菌 (75℃)</td><td>30分</td></tr><tr><td>干す前</td><td>60分</td></tr></table> コース ヒーターは自動的に「強」になります。	標準	15分	除菌 (75℃)	30分	干す前	60分
標準	15分							
除菌 (75℃)	30分							
干す前	60分							

「除菌(75℃)」コースについて

コースの内容について

「除菌(75℃)」コースでは、乾燥運転終了時にドラム内の温風温度を高く(約75℃)保つことにより、衣類の除菌効果を高めた運転をするものです。

ご注意

衣類の量が多いときなど条件によっては、75℃まで温度が上がらない場合もあります。

(「除菌(75℃)」コース) —————

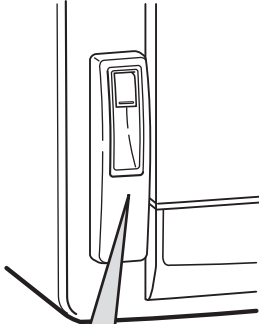
3 スタートボタンを押す	4 乾燥が終わったら衣類を取り出す	お手入れ
ご注意 運転途中にドアを開けると、ブザーが鳴り、本体や衣類が熱いことをお知らせします。	乾いたら終了ブザーが12秒間鳴り、乾燥終了をお知らせします。また「ふんわりガード」が設定されている場合は、自動的に「ふんわりガード」運転に入ります。「ふんわりガード」運転中は、いつでも衣類を取り出せます。静電気が気になるときは→(P.26) ⚠ 注意 指示 ドラムの回転が止まってから衣類を取り出す。	糸くずフィルターを掃除する。 →(P.29、30) ⚠ 注意 プラグを抜く 長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

使いかた

吊り干し前に衣類のしわとり乾燥をする

吊り干し前に洗濯じわをとりたいとき

吊り干し前に洗濯・脱水によるしわを少なくする運転をします。

準備	1 洗濯物をドラムに入れ、ドアを閉じる	2 電源スイッチを入れて「干す前」コースを選ぶ						
 エアハッチを閉じる ご注意 エアハッチはカチッと音がするまで閉じて運転してください。	 1枚ずつよくひろげて！ ご注意 ● ドアに洗濯物をはさまないでください。ドアパッキン破損の原因となります。また、ドアに無理な力を加えないでください。 ● ライターやマッチなどの抜き忘れがないか確認してください。 ● 洗濯物は一枚ずつ広げてください。	電源 (オートオフ)  切/入 <table><tr><td>標準</td><td>15分</td></tr><tr><td>除菌 (75℃)</td><td>30分</td></tr><tr><td>干す前</td><td>60分</td></tr></table> コース	標準	15分	除菌 (75℃)	30分	干す前	60分
標準	15分							
除菌 (75℃)	30分							
干す前	60分							

「干す前」コースの上手な使いかた

運転できる衣類の量

● DE-N60WV：約3.3Kg以下での運転をお勧めします。

● DE-N50WV：約2.7Kg以下での運転をお勧めします。

(衣類の量がこれより多いとしわとりの効果が少なくなります)

洗濯じわの出やすい綿などの衣類が効果的です。

ご注意

次の場合、しわの原因となりますのでご注意ください。

● 洗濯、脱水終了後、衣類を放置しないでください。

● 「干す前」コース終了後、衣類を放置しないでください。

(「干す前」コース)

3 スタートボタンを押す



ヒーター「強」設定時は10分間、「弱」設定時は15分間運転します。

ご注意

運転途中にドアを開けると、ブザーが鳴り、本体や衣類が熱いことをお知らせします。

4 乾燥が終わったら衣類を取り出す

乾いたら終了ブザーが12秒間鳴り、乾燥終了をお知らせします。運転が終わったら、すぐに衣類を取り出して吊り干ししてください。



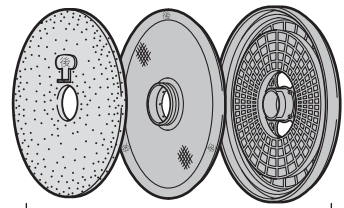
⚠ 注意



指示

ドラムの回転が止まってから衣類を取り出す。

お手入れ



糸くずフィルターを掃除する。
→(P.29、30)

⚠ 注意



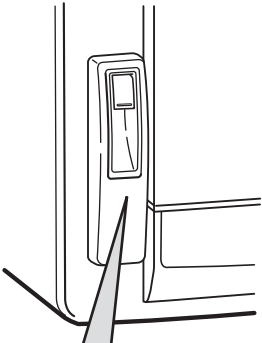
プラグを抜く

長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

乾燥のあとでアイロン掛けをする

ワイシャツのシワ付きをおさえたいとき

- アイロン掛けに適した湿り気のある状態で終了します。
- 衣類の量、素材によって運転時間(15分、30分、60分)を選びます。

準備	1 洗濯物をドラムに入れ、ドアを閉じる	2 電源スイッチを入れて「15分」または「30分」「60分」コースを選ぶ
 エアハッチを閉じる ご注意 ●エアハッチはカチッと音がするまで閉じて運転してください。 ●エアハッチを開けて運転するとエアハッチの側面に結露し、しずくがたれる場合があります。また、狭い部屋の場合などは、壁や窓に結露したり、温風で室温が上昇したりします。	 1枚ずつよくひろげて! ご注意 ●ドアに洗濯物をはさまないでください。ドアパッキン破損の原因となります。また、ドアに無理な力を加えないでください。 ●ライターやマッチなどの抜き忘れがないか確認してください。 ●洗濯物は一枚ずつ広げてください。	電源(オートオフ)  切/入 標準 15分 除菌 (75°C) 30分 干す前 60分 コース 運転時間は下の表を目安に選んでください。

運転時間の目安

衣類の素材、枚数によって運転時間を選んでください。

素材	枚数	ヒーター	
		強	弱
綿100%	1枚	15分	30分
	3枚	30分	60分
	5枚	60分	—
化繊混紡 綿40% ポリエステル60%	1枚	—	15分
	3枚	15分	30分
	5枚	30分	60分

ご注意

違う素材の衣類を混ぜて運転すると、乾きすぎてしまう場合があります。
同類の素材をまとめて運転するようにしてください。

ヒーター強/弱は、衣類の種類で選んでください。

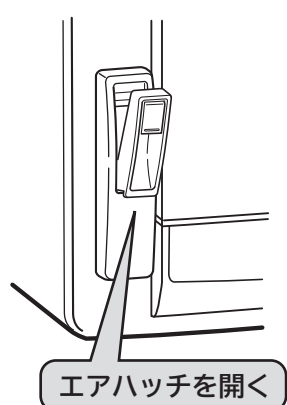
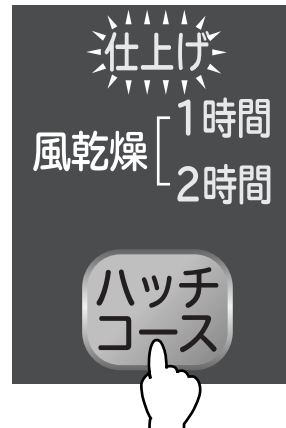
→(P.25)

(「15分」「30分」「60分」コース) —

3 スタートボタンを押す	4 乾燥が終わったら衣類を取り出す	お手入れ
「15分」「30分」「60分」コースそれぞれ15分間／30分間／60分間運転します。 ご注意 運転途中にドアを開けると、ブザーが鳴り、本体や衣類が熱いことをお知らせします。	乾いたら終了ブザーが12秒間鳴り、乾燥終了をお知らせします。また「ふんわりガード」が設定されている場合は、自動的に「ふんわりガード」運転に入ります。「ふんわりガード」運転中は、いつでも衣類を取り出せます。静電気が気になるときは→(P.26) 注意 指示 ドラムの回転が止まってから衣類を取り出す。	糸くずフィルターを掃除する。 →(P.29、30) 注意 プラグを抜く 長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

吊り干しした衣類を仕上げ乾燥する

吊り干し後の生乾きやしめっぽい衣類を仕上げ乾燥するとき

1 洗濯物をドラムに入れ、ドアを閉じる	2 エアハッチを開く	3 電源スイッチを入れて「仕上げ」コースを選ぶ
 1枚ずつよくひろげて! ご注意 ● ドアに洗濯物をはさまないでください。ドアパッキン破損の原因となります。また、ドアに無理な力を加えないでください。 ● ライターやマッチなどの抜き忘れがないか確認してください。 ● 洗濯物は一枚ずつ広げてください。	 エアハッチを開く ご注意 ● エアハッチは、手前に当たるまで開いてください。 ● エアハッチに無理な力を加えないでください。 ● クリップ、針などの小さいものを入れないでください。エアハッチ故障の原因になります。	電源 (オートオフ)  切/入  仕上げ 風乾燥 [1時間 2時間] ハッチ コース

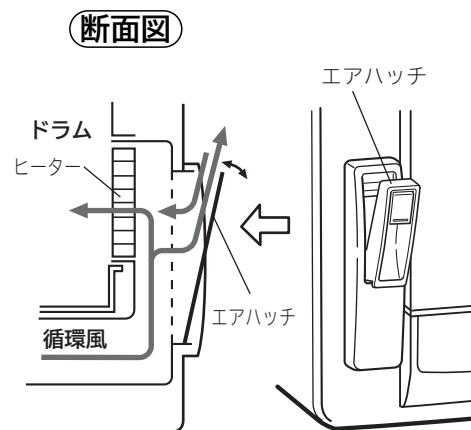
「エアハッチ」について

「エアハッチ」とは?

エアハッチとは、本体左下部にあるふたのことです。
このエアハッチが開くことで、ドラム内の空気を、外の乾いた空気と入れ換えながら効率よく運転するので早く乾きます。

ご注意

エアハッチを開いているときは、通風口から温風が出ていますので、顔や手を近づけないように注意してください。
また、表面に水滴が付くことがありますが、これは衣類の水分が蒸発して付着したもので故障ではありません。
洗濯機で脱水した衣類をそのまま乾燥するときは、エアハッチを閉じて「標準」コース→(P.12)で運転してください。



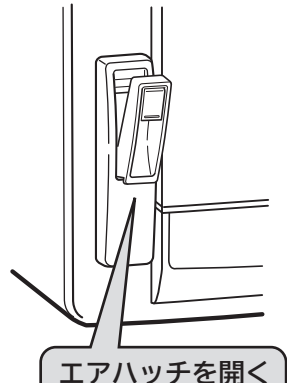
(「仕上げ」コース)

4 スタートボタンを押す	5 乾燥が終わったら衣類を取り出す	お手入れ
ご注意 運転途中にドアを開けると、ブザーが鳴り、本体や衣類が熱いことをお知らせします。	乾いたら終了ブザーが12秒間鳴り、乾燥終了をお知らせします。また「ふんわりガード」が設定されている場合は、自動的に「ふんわりガード」運転に入ります。「ふんわりガード」運転中は、いつでも衣類を取り出せます。静電気が気になるときは→(P.26) ご注意 運転終了後は、エアハッチを閉じてください。 ⚠ 注意 ドラムの回転が止まってから衣類を取り出す。 指示	糸くずフィルターを掃除する。 →(P.29、30) ⚠ 注意 プラグを抜く 長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

熱に弱い衣類を乾燥する

熱に弱いデリケートな衣類などを乾燥するとき

- エアハッチを開いて運転するコースです。
- 乾燥できる衣類の量は1kg以下です。(化繊混紡)
- 熱に弱い水着やウレタン素材が入った下着を、ヒーターを使わないで乾燥します。
- ヒーターを使わないので、省エネで乾燥できます。

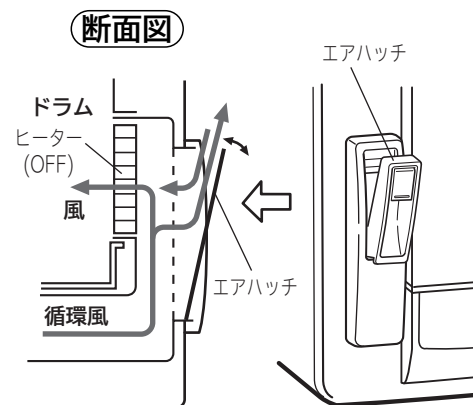
1 洗濯物をドラムに入れ、ドアを閉じる	2 エアハッチを開く	3 電源スイッチを入れて「風乾燥」コースを選ぶ
 1枚ずつよくひろげて! ご注意 ●ドアに洗濯物をはさまないでください。ドアパッキン破損の原因となります。また、ドアに無理な力を加えないでください。 ●ライターやマッチなどの抜き忘れがないか確認してください。 ●洗濯物は一枚ずつ広げてください。	 エアハッチを開く ご注意 ●エアハッチは、手前に当たるまで開いてください。 ●エアハッチに無理な力を加えないでください。 ●クリップ、針などの小さいものを入れないでください。エアハッチ故障の原因になります。	電源 (オートオフ)  切/入 仕上げ 風乾燥 [1時間 / 2時間] ハッチ コース 

「風乾燥」コースの運転内容

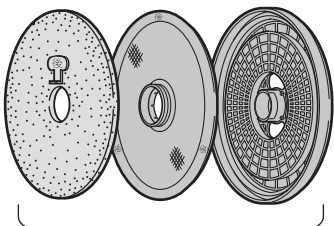
- 運転中ヒーターを使わないで設定時間運転します。
- ヒーターを使わず、エアハッチを開いて外気を取り込んで衣類を乾燥させるので、熱に弱い衣類の乾燥におすすめです。

ご注意

- 定時間運転するコースのため、衣類の乾きに関係なく終了します。
衣類の量・種類・気温・湿度・季節・設置環境によって乾燥不足になることがあります。乾きむらがあるときは再度「風乾燥1時間」コースを運転してください。
- エアハッチを閉じて「風乾燥」コースを運転すると、衣類は乾きません。エアハッチを開いて運転してください。



(「風乾燥」コース)

4 スタートボタンを押す	5 乾燥が終わったら衣類を取り出す	お手入れ
 ご注意 運転途中にドアを開けると、ブザーが鳴り、本体や衣類が熱いことをお知らせします。	設定した時間が経過すると、終了ブザーが12秒間鳴り、乾燥終了をお知らせします。 静電気が気になるときは →(P.26)  ご注意 運転終了後は、エアハッチを閉じてください。 ⚠ 注意  ドラムの回転が止まってから衣類を取り出す。 指示	 糸くずフィルターを掃除する。 →(P.29、30) ⚠ 注意  長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

使いかた

「風乾燥」コースの上手な使いかた

- 乾燥できる衣類の量
化繊混紡の衣類の組み合わせで1kg以下。→(P.24)
- 衣類の量が多い場合や、綿100%や綿の割合が多い混紡の衣類などは乾かないで終了することがあります。
- 薄物、傷み・からみやすいものはネットに入れてください。
- 運転が終わったら早めに衣類を取り出してください。
- おすすめできない衣類
 - ・型くずれしやすい衣類
 - ・皮革製品、皮革装飾品

熱に弱い衣類を乾燥する(「風乾燥」コース)(続き)

乾燥できるもの

	ブラウス (混紡:約200g)		ワイシャツ (混紡:約200g)		スカーフ (ウオッシャブル シルク) (絹:約20g)
	カットソー (混紡:約170g)		ウオッシャブル シルク (絹:約200g)		水着 (ウレタン入り) (化繊:約200g)
	キャミソール (綿100%:約70g)		タイツ (ウレタン入り) (化繊:約50g)		ブラジャー (混紡:約80g)

- ()内は1枚あたりの重さの目安です。洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって重さは変わります。
- ブラジャーやキャミソールなど、ひものついているものはネットに入れてください。

乾燥できる容量と乾燥時間の目安

単独衣類の場合(1時間コース)

種 類	枚数と容量
ブラジャー 	2枚(約160g)
キャミソール 	2枚(約140g)

組み合わせ衣類の場合(2時間コース)

種 類	枚数と容量
スカーフ 	2枚
ブラウス 	2枚
タイツ 	1枚
ブラジャー 	1枚
	(約570g)
ブラウス 	2枚
カットソー 	2枚
キャミソール 	3枚
	(約950g)

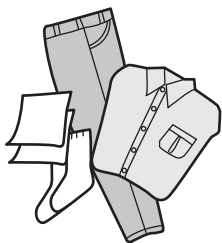
ご注意

風による乾燥のため運転終了時の衣類は、季節や手の温度、設置条件により感触が変わります。
(乾燥していても衣類の温度が低く、乾いていないと感じる場合があります)

ヒーター切換ボタンの使いかた

強

普通の衣類



「除菌(75℃)」コースのときは自動的にヒーターが「強」になります。

弱

毛布、肌掛けふとんやデリケートな
化繊の薄物など



- ヒーター「強」「弱」はメモリー機能が付いており、電源を入れると前回運転した方のランプが点灯します。
- 風乾燥コースではヒーター切換ボタンは受け付けません。

衣類の縮みについて

衣類は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますが、乾燥機を使用するとさらに縮みが大きくなるものもあります。

縮みの程度は1回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。

縮みやすいもの

サマーセーター 運動用ソックス



綿や麻のニット
製品など

ポリウレタン混
紡の製品など

- 縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。

- 縮みやすい衣類の例

・ウールや綿のセーターでリブ編みのもの

縮みにくいもの

ワイシャツ ブラウス



綿、混紡など
の織物

ポリエステル
製品など

縮みについての上手な対応

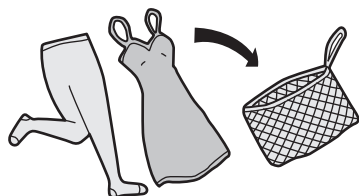
- 乾燥前に衣類の絵表示・材質表示をよく確認します。
- 天日乾燥を上手に併用します。
(例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥機を使うなど)
- 「風乾燥」コース→(P.22)を利用します。
- 縮みやすいものについては、できればあらかじめひと回り大きめの衣類のご購入をお勧めします。

上手にお使いいただくために

布傷みや布がらみを少なくするには

薄物、傷み・からみやすいものは
ネットに入れる

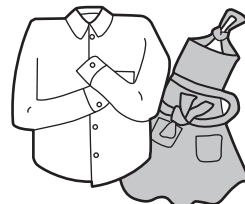
また、ひものついて
いるブラジャーなど
もネットに入れます。



布傷みや引っ掛かりを防ぎます。

ファスナー・ボタンなどは、閉じて
裏返す

エプロンなど、ひも
の付いているものは
結びます。またワイ
シャツなどは、そで
のボタンを身ごろの
ボタン穴に止めます。

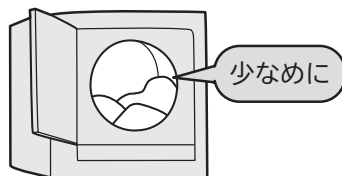


布傷み・布がらみ・たたき音が少なくなります。

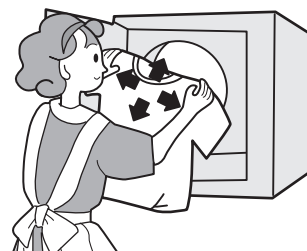
しわを少なくするには

洗濯物は少なめで乾燥させる

標準乾燥容量
(DE-N60WVIは6.0kg
DE-N50WVIは5.0kg)
の半分ぐらいにすると、
しわが少なくなります。



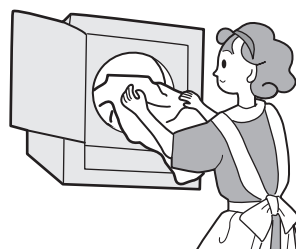
1枚ずつよく広げてから入れる



乾燥が終わったら早めに取り出す

運転終了ブザーが鳴ったら、できるだけ早めに
取り出します。

「ふんわりガード」運転中にドアを開けると、
運転は終了します。



衣類の毛玉や静電気を少なくするには

毛玉の気になるものは裏返しにする

裏返して

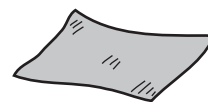


静電気防止用シートなどを使う

洗濯時に市販のソフト仕上剤、または乾燥時に
市販の静電気防止用シートをご使用ください。



ソフト仕上剤



静電気防止用シート

本体の揺れが気になるときは

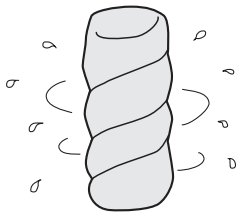
洗濯物の量を減らす

洗濯物の量や種類によっては、揺れが多少大きくなる場合があります。
気になるときは、洗濯物を少なめにしてお使いください。

電気代を節約するには

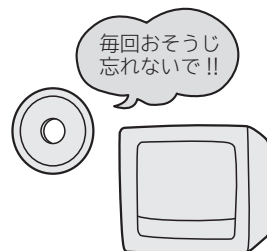
乾燥の前に脱水を十分に行う

- 乾燥時間が短くなり、経済的です。
- 高速回転脱水の洗濯機と組み合わせてお使いになると、より経済的です。



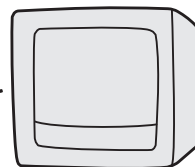
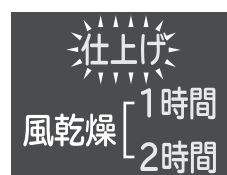
糸くずフィルターを毎回掃除する

フィルターがつまっていると、運転時間が長くなります。
ご使用前には、毎回掃除しましょう。



天日や室内で干したあとに「仕上げ」コースで運転する →(P.20)

衣類をふんわり仕上げ、電気代も節約できます。



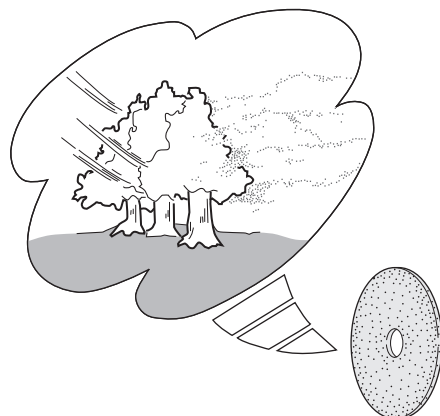
外に干した衣類に付着した花粉を取り除くには

別売りの静電フィルターを使用します→(P.37)

静電フィルターを取り付け、外で干した衣類を乾燥機に入れ、ヒーターを「弱」にして「仕上げ」コースで運転します。→(P.20)
※静電フィルターの取り付けかたとお手入れのしかたは、静電フィルターの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

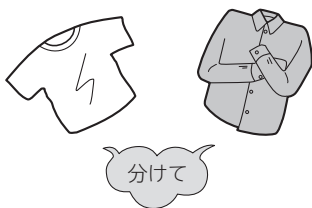
- 洗濯した衣類をそのまま乾燥するときには使用しないでください。乾燥時間が長くなります。また、静電フィルターの寿命を早めます。
- フィルターを水洗いしないでください。静電気の働きが弱くなります。



乾きむらを少なくするには

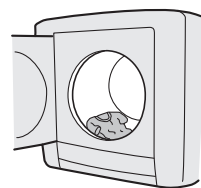
生地によって分けて乾燥する

化繊と木綿、
薄物と厚物など
は、分けて乾燥
させます。



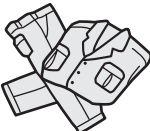
- 乾きむらが少なくなり、再乾燥によるむだが省けます。乾きが足りないときは、「仕上げ」コースでもう一度乾燥させます。
- 混合して乾燥する場合は少なめにして乾燥してください。

洗濯物が極端に少ないとき (約500g以下)



- 洗濯物が極端に少ないときは乾きが足りないことがあります。乾いたタオルなどをいっしょに入れると乾きむらが少なくなります。
- 乾きが足りないときは、「仕上げ」コースでもう一度乾燥します。

乾燥量と時間の目安

DE-N60WV			衣類の種類と重さ		DE-N50WV		
乾燥量	乾燥時間	枚数			枚数	乾燥量	乾燥時間
約1.6kg 約75分		5足	 くつ下 (混紡 約50g)	5足	約1.6kg 約75分		
		4枚	 ブリーフ (綿100% 約50g)	4枚			
		4枚	 長袖肌着 (綿100% 約130g)	4枚			
		3枚	 ブラウス (混紡 約200g)	3枚			
約3kg 約120分		2組	 パジャマ(上下) (綿100% 約500g)	2組	約3kg 約120分		
		2枚	 ワイシャツ (混紡 約200g)	2枚			
約6.0kg 約200分		8枚	 タオル (綿100% 約70g)	9枚	約5.0kg 約165分		
		3枚	 バスタオル (綿100% 約300g)	2枚			
		2組	 作業服(上下) (混紡 約800g)	1組			

乾燥時間は洗濯物の種類、脱水のしかた、気温などで変わります。

- 上の表は、日立全自動電気洗濯機で洗濯したものを「標準」コースで乾燥したときの目安です。
(室温20℃、ヒーター「強」、エアハッチを閉じた場合)
- 乾燥時間は室温が1℃下がるごとに、約1分長くなります。
- 室温が約5℃以下のときは自動的にヒーター「弱」(表示は変わらず)で運転され、乾燥時間がさらに長くなる場合があります。
- 大物(シーツなど)は、丸まったりして乾燥時間が長くなる場合があります。
- しわを少なくするためには、標準乾燥容量(DE-N60WVは6.0kg/DE-N50WVは5.0kg)の半分ぐらいでの乾燥をお勧めします。または、ふんわりガード運転や乾燥が終わったら早めに取り出すことをお勧めします。

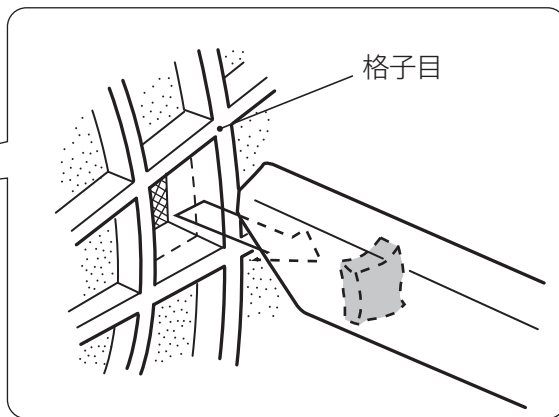
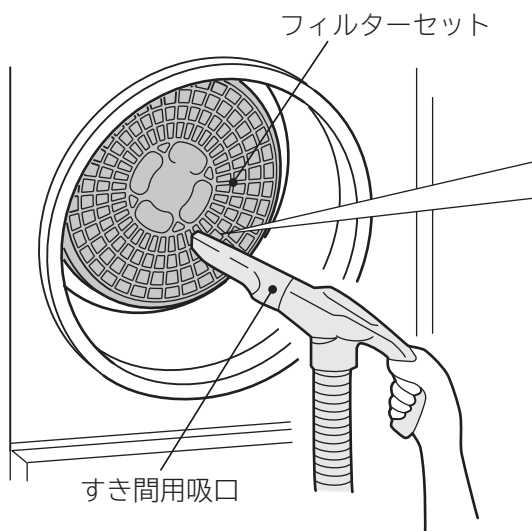
お手入れのしかた

糸くずフィルター(簡単なお掃除)

ご使用後はお掃除してください。

フィルターセットの格子目にたまった糸くずを、掃除機で吸い取ってください。

フィルターセットをドラム内に取り付けたままでも、取り外してもお掃除できます。



すき間用吸口で糸くずが取れにくいときは、延長管の先端などで吸い取ってください。

ご注意

1か月(約30回)ごとにフィルターセットを取り外して、念入りにお掃除してください。→(P.30)

目づまりしたまま使用すると、機体内部の温度が通常より高くなり、故障したり、機体内部にほこりがたまり、修理が必要になります。また、乾燥時間も長くなります。

本体

開梱時、プラスチック部品にほこりがついている場合がありますが、倉庫保管時についたものです。柔らかい布でふき取ってください。また、使用中についた汚れも柔らかい布でふき取ってください。

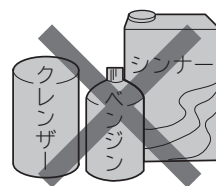
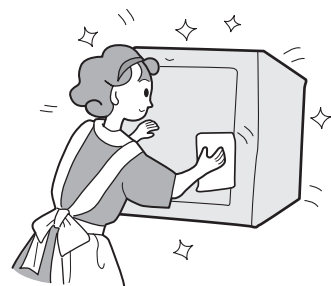
⚠ 注意



禁止

本体やドラムに水をかけたり、水洗いをしない。
感電や漏電・ショートによる火災のおそれがあります。

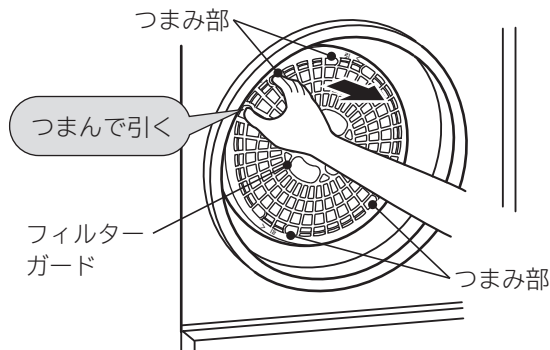
- 吸気口、排気口にごみやほこりがつまったまま使用すると、故障の原因になります。
定期的に掃除機などで吸い取ってください。
- ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、弱アルカリ性洗剤などでふいたり、たわしでこすったりしないでください。塗装やプラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。



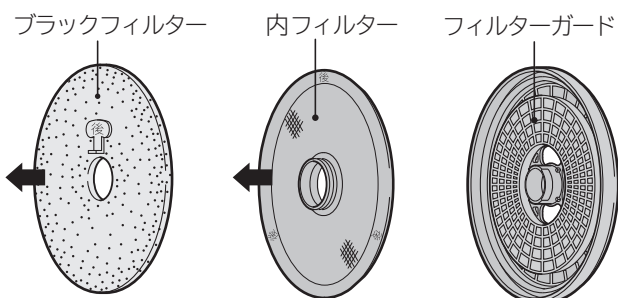
お手入れのしかた(続き)

糸くずフィルター(念入りなお掃除) 1か月(約30回)ごとに念入りにお掃除してご使用ください。

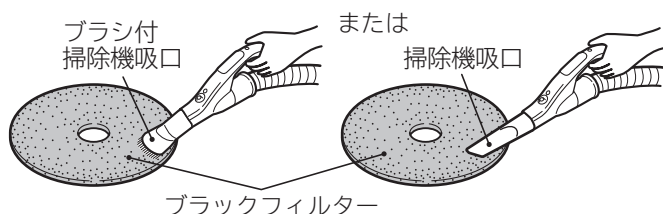
1 フィルターセットを外す。
外周部のつまみ部をつまんで引きます。



2 フィルターガードと、フィルターを分離する。
内フィルターとブラックフィルターを外し、糸くずを捨てます。



3 フィルターを掃除する。
ブラックフィルターに入り込んだ糸くずを、掃除機吸口で軽くたたき出すようにして吸い取ります。



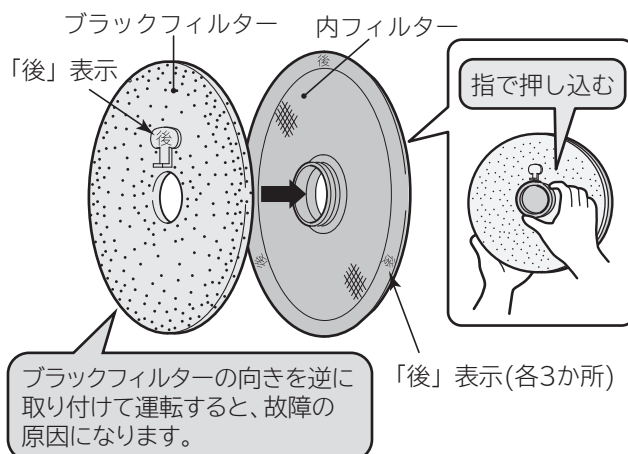
内フィルター、バックフィルターが、粉状のほこりで目づまりしているとき



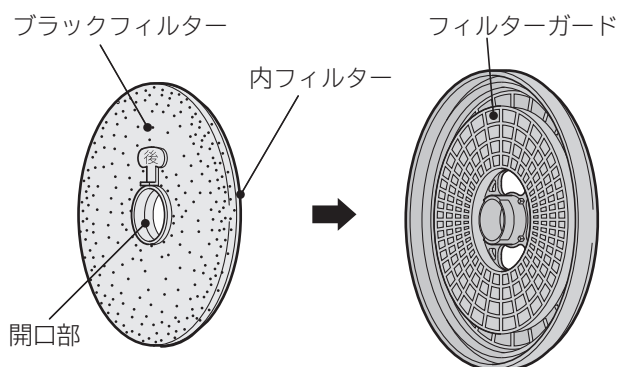
水道の水を流しながら、柔らかいブラシで表面をかるくこすって洗い、そのあと十分に乾かします。

フィルターガードの汚れが目立ってきたら、水洗いしてください。

4 元どおりに取り付ける。
まずブラックフィルターを内フィルターへ、「後」の文字が見えるように取り付けます。



ブラックフィルターを取り付けた内フィルターの開口部を、フィルターガード中央に合わせて取り付けます。



フィルターセットをバックフィルターに取り付けます。



ご注意

- フィルターは元に戻してください。
- 目づまりしたまま使用すると、機体内部の温度が通常より高くなり、故障したり、機体内部にほこりがたまり、修理が必要になります。また乾燥時間も長くなります。

据え付け

据え付け場所と換気

警告



水場禁止

浴室や風雨にさらされる場所など、湿気の多い場所には据え付けない。

感電・火災・故障・変形のおそれがあります。

■直射日光が当たる場所、40℃以上になる場所、発熱器具のそばには据え付けないでください。

本体内部の温度が異常に高くなったり変形したりします。

■有機溶剤(ベンジン、シンナーなど)を扱う場所では使用しないでください。

引火したりプラスチック部品が故障するおそれがあります。

■クローゼット(密閉した収納庫など)では使用しないでください。

温風で収納庫内の温度が上昇し、本体の温度が異常に高くなり、変形などの故障の原因になります。

■使用中は、近くの窓を開けるか、換気扇を回すなどをして換気をよくしてください。

除湿タイプですので湿気はあまり出ませんが、狭い部屋の場合などは湿度が上昇することがあります。

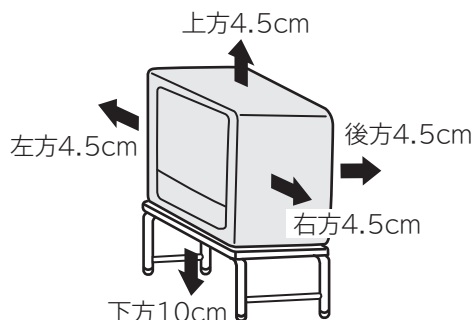
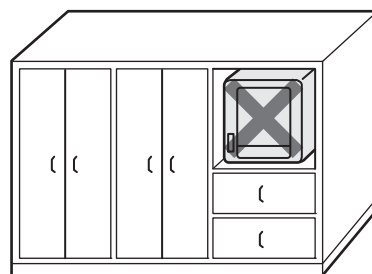
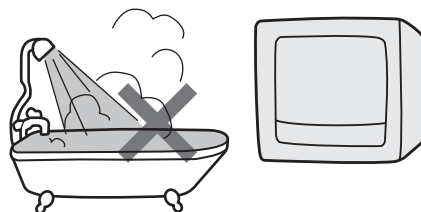
また温風で室温が上昇します。

■本体は壁などからできるだけ離して設置してください。衣類乾燥機を設置の際は、本体は前面を開放して、背面や左右の壁、天井から4.5cm以上離してください。

下は10cm以上できるだけ大きく離してください。

また上記空間を確保してもクローゼットなどでうめ込んでの使用はしないでください。

除湿性能が悪くなったり、故障の原因になります。



電源(コンセント)について

警告



電源

定格15A以上のコンセントを単独で使う。

他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



禁止

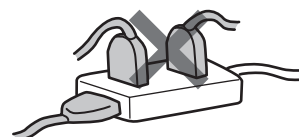
交流100V以外では使用しない。

火災・感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因になります。

- テーブルタップによるタコ足配線は絶対にしないでください。コードや配線器具の過熱のおそれがあります。
- 延長コードは使用しないでください。過熱のおそれがあります。
- コンセントの差し込みがゆるいときは、販売店または電気工事店にご相談のうえ、電気工事をしてください。



据え付け(続き)

アース線の取り付け

⚠ 警告



アース線接続

アース線を取り付ける。

アース線を取り付けないと、漏電のときに感電することがあります。

■ アース線は取り付けてください。

- 万一の漏電時の感電事故を防ぐためです。また、漏電遮断器の取り付けもお勧めします。
- アース線を取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。
- 設置場所の変更や転居の際には、アースの取り付けを行ってください。

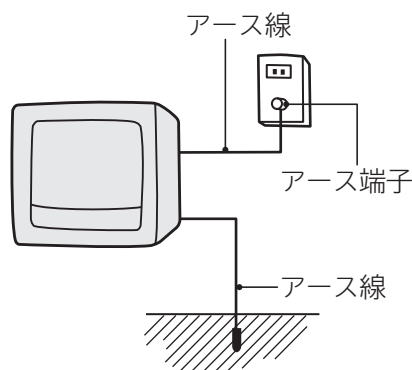
アース端子がある場合

アース線をアース端子に確実に取り付けてください。

アース端子がない場合

アース工事をしてください。

電気工事士の有資格者がD種(第3種)接地工事をするよう、法令で定められています。



⚠ 注意



禁止

次のようなところには、アース線を接続しない(法令などで禁止)。

ガス管、電話線、避雷針、水栓(蛇口)

水道管は途中から塩化ビニール管になっているところが多いため避けてください。

据え付けかた

別売りのスタンドまたは壁掛金具を使用します。

スタンドに取り付ける場合

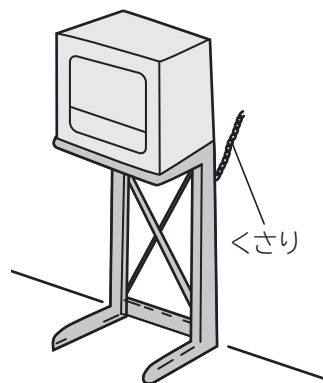
- 1 後方に倒れないように、壁のすぐ前に設置し、スタンドを付属のくさりで壁などにつなぐ。
- 2 本体をスタンドに載せたあと、スタンドに付属しているねじで固定する。
(詳しくは、スタンドの組立説明書をご覧ください)



コードを読み取ると、各スタンド(DES-N76、DES-P32、DES-Y11など)の組立説明書をご覧ください。

コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。

URL <https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/manual/>



のびのびスタンド(DES-N76形など)への設置について

のびのびスタンド(DES-N76形など)へ設置する場合のスタンドの上棚の奥行

- DE-N60WVの場合：上棚の側面の刻印4に合わせて固定してください。
- DE-N50WVの場合：上棚の側面の刻印2に合わせて固定してください。

上棚の奥行の調節のしかたは、スタンドの組立説明書をご覧ください。

⚠ 注意



指示

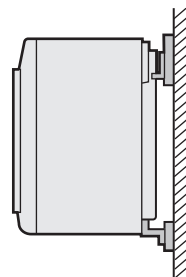
スタンド(ユニット台)に載せて使用の際は、壁のすぐ前に設置し、くさり(スタンドに付属)にて壁や柱につないで、乾燥機本体はスタンド(ユニット台)にねじで固定する。
また、据え付けた乾燥機にぶら下がらない。

本体の落下によりけがをすることがあります。

据え付けかた(続き) 別売りのスタンドまたは壁掛金具を使用します。

壁に取り付ける場合

- 1 壁掛金具DEW-6→(P.37)を使用する。
- 2 壁が100kg以上の重量に耐えることを確認する。
(詳しくは、壁掛金具の取り付け用説明書をご覧ください)
※壁掛金具の組立説明書は、コード→(P.32)を読み取るとご覧いただけます。



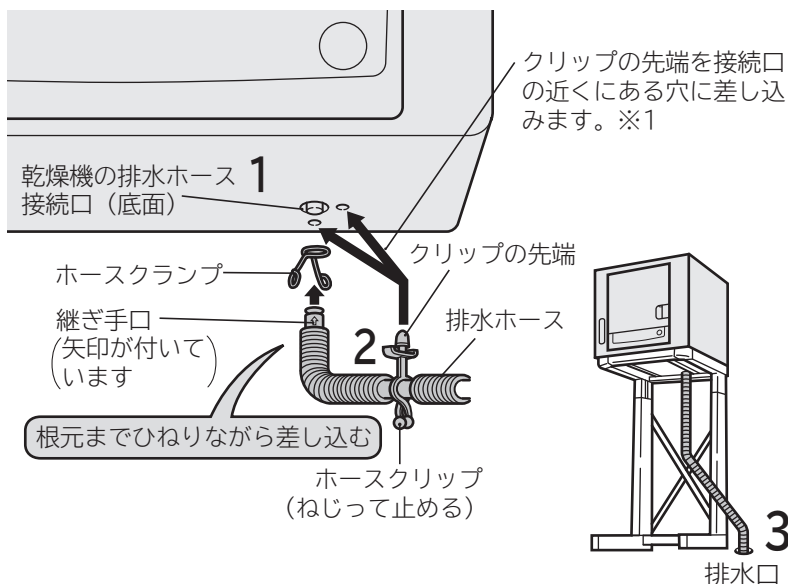
排水ホースの取り付けかた

- 1 排水ホースの継ぎ手部を、乾燥機の排水ホース接続口の根元までひねりながら差し込み、ホースクランプで固定する。

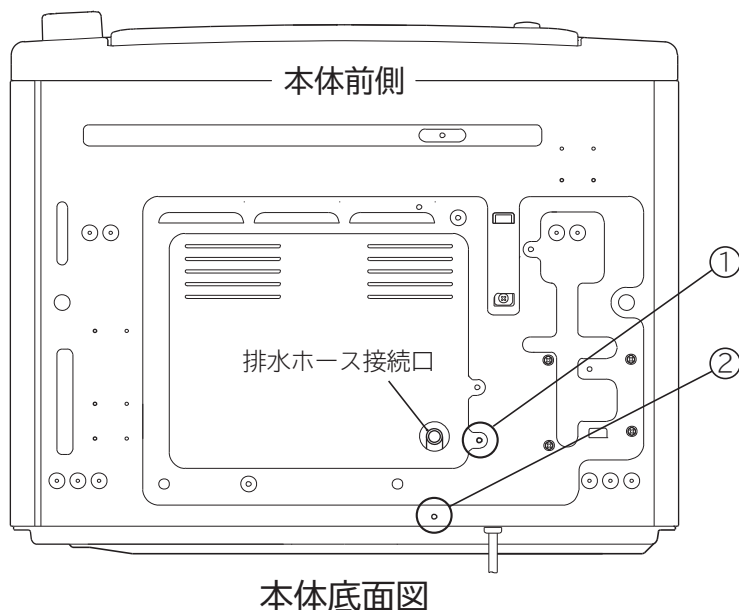
- 2 ホースクリップで排水ホースをはさみ、クリップの先端を本体の穴に差し込む。※1

底面の多数の穴は、別売りの床置きスタンドなどを取り付ける際の予備穴で、性能には影響ありません。

- 3 次項に続く。



※1 ホースクリップの先端を差し込む穴の位置は、使用するスタンド・壁掛金具により異なります。



- ①床置き用スタンド→(P.37)の場合
接続口の横の穴に差し込みます。

- ②ぴったり・のびのびスタンド、
壁掛金具→(P.37)の場合
接続口の後ろの穴に差し込みます。

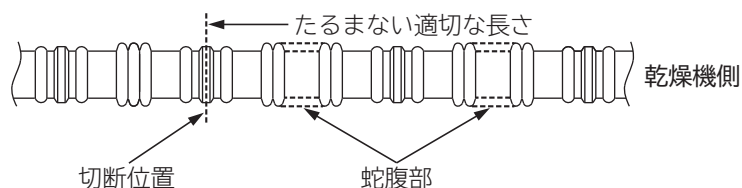
※各スタンド、壁掛金具の組立説明書は、コード→(P.32)を読み取るとご覧いただけます。

据え付け(続き)

排水ホースの取り付けかた(続き)

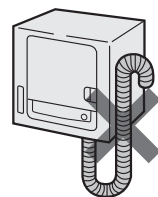
3 排水ホースを排水口に差し込む。

排水ホースが長いときは、ホースがたるまないように節目のところで適切な長さに切断し、確実に差し込みます。



ご注意

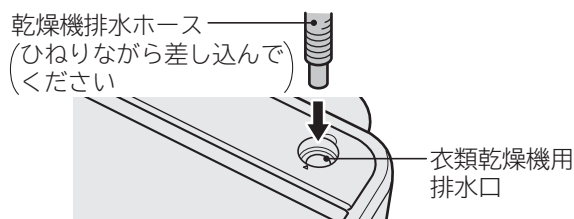
- 途中にたるみがあると排水できず、本体から水漏れすることがあります。
- 排水ホース先端が排水配管に確実に差し込まれていないと、水漏れするおそれがあります。
- 排水ホースは乾燥機の底面より低い位置に設置してください。
凍結や機体内部の水漏れを防ぐためです。
- 排水ホース接続後、引っ張って簡単に抜けないことを確認してください。
水漏れによる床面汚損や人の転倒を防ぐためです。



■洗濯機に排水ホースを接続する場合

洗濯機に直接排水ホースが接続できるものもあります。
洗濯機の取扱説明書をご覧ください。

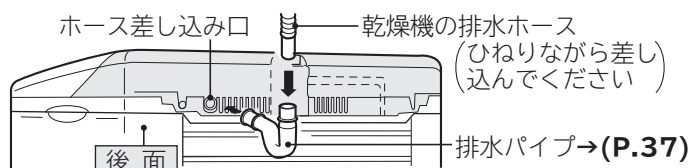
●全自動洗濯機をご使用の場合



※1 洗濯機に排水ホースを接続する場合、蛇腹部を切断すると、排水ホースが外れ水漏れすることがあります。
排水ホースは節目のところで適切な長さに切断してください。

●2槽式洗濯機をご使用の場合

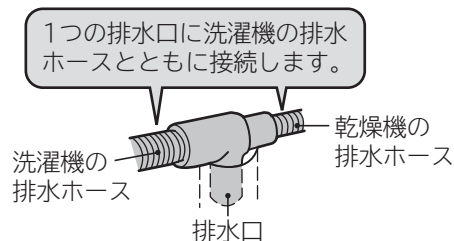
排水パイプが必要となる洗濯機がありますので、
2槽式洗濯機の取扱説明書をご覧ください。



※2 排水パイプに排水ホースを接続する場合、全自動洗濯機に使用する場合の注意事項(※1)を確認してください。

■排水口に洗濯機の排水ホースとともに接続する場合

別売りのL形排水継ぎ手をご使用ください。
→(P.37)



■排水口がない場合

バケツなどに排水してください。

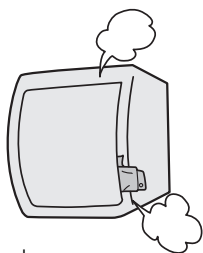
- 6.0kgの洗濯物(生地：木綿)を乾燥した場合、排水量は約3.1L(リットル)です。
(DE-N60WV)
- 5.0kgの洗濯物(生地：木綿)を乾燥した場合、排水量は約2.6L(リットル)です。
(DE-N50WV)



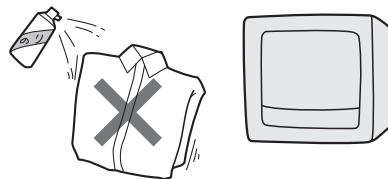
使用上のご注意

洗濯物を入れすぎない

- 衣類の目安は、P.28を参照してください。
- 乾燥時間が長くなったり、乾きむらになったり、運転途中で異常報知をすることがあります。
→(P.36)
- ドアの変形や故障の原因になります。
- 揺れが大きくなる原因になります。



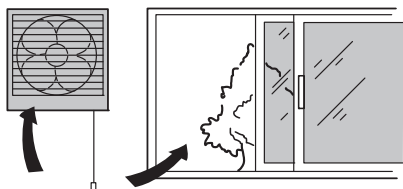
のり付けした衣類は乾燥しない



- 洗濯時にのり付けした衣類も乾燥しないでください。
- 糸くずフィルターの目詰まりの原因になります。

運転中の換気は十分に

衣類を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。



換気が不十分な場合は、温度差によって窓や壁などが結露する場合があります。

漂白剤などを使用したとき

洗濯時、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムなどの薬剤をご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。



洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥すると、本体の寿命を縮めます。

糸くずフィルターは毎回掃除する →(P.29、30)

糸くずフィルターが目詰まりすると、故障の原因になります。



ドアを確実に閉めてから運転する

ドアが確実に閉まっていないと、衣類が飛び出したり、ドラム内の湿気が漏れて、ドアの裏面や周囲などに結露し、しずくがたれる場合があります。

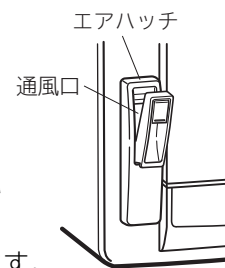


エアハッチを開いて、洗濯機で脱水した衣類を乾燥しない

- 湿気の排出量が増えて、窓などに結露することがあります。
- エアハッチ表面に結露し、しずくがたれる場合があります。

エアハッチ通風口にもものを入れない

- クリップ、針などの小さいもの、ドライバーなどの細長いものを入れないでください。
- エアハッチに無理な力を加えないでください。
エアハッチの故障の原因になります。



操作パネル中央部に磁石、磁気カード（キャッシュカードなど）を近づけない

誤動作やカードが使えなくなることがあります。

お困りのとき

修理を依頼される前に

異常が生じたときや異常運転報知があったときは、修理を依頼される前に次の点検をしてください。

症 状	点検するところ
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●電源スイッチを入れましたか。 ●スタートボタンを押しましたか。 ●ドアは確実に閉まっていますか。 ●ドアの磁石部に金属片が付いていませんか。
乾燥時間が長い 乾かないで止まってしまう または異常運転報知をする	●糸くずフィルターが目づまりしていませんか。 ●洗濯物の脱水をよくしましたか。 ●衣類がからんでいませんか。 (洗濯でからんだ衣類をほぐして入れてください) ●洗濯物が多すぎませんか。(「風乾燥」コースでは容量は1kgです) ●運転中に洗濯物を追加していませんか。 ●洗濯物が多いのに「ヒーター」が「弱」になっていませんか。 ●室温が低くありませんか。(約5℃以下) (室温が低い場合、ヒーター「弱」で運転することがあります) ●エアハッチを閉じて風乾燥運転をしていませんか。 ●乾燥途中で10分以上停止していませんか。 (異常運転報知をしてハッチコースの文字全てと「除菌」が点滅した場合)

異常運転報知

ハッチコースのランプ全てと、「標準」か「除菌」のいずれかの文字が点滅してブザーが15秒間鳴ります。

仕上げ 風乾燥 1時間 2時間	標準 15分 除菌 (75℃) 30分 干す前 60分
--------------------------	-----------------------------------

- 故障報知：次のような場合は故障です。お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- 電源スイッチを入れても、ブザーが3秒間鳴って自動的に切れてしまうとき。
 - 動作中にランプが下記のように点滅し、ブザーが15秒間鳴って、電源スイッチが自動的に切れたとき。
(60分間ランプが点滅して電源スイッチが切れるときもあります)
 - ヒーターの「強」、「弱」のランプと下記のいずれかのランプが点滅
「標準」「除菌」「仕上げ」「風乾燥1時間」

こんなときは故障ではありません

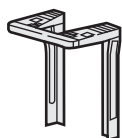
症 状	原 因
運転終了後フィルターの掃除をしたのに電源スイッチを押したらフィルター目づまりサインのランプが点滅しブザーが鳴る。	フィルターが目づまりしたときは、電源スイッチを押したとき再度報知するようになっていきます。フィルターが目づまりしていないか再度確認してください。
ヒーター切換ボタンを押しても、ランプが切り換わらない。	コースが「除菌(75℃)」、「風乾燥1時間」、「風乾燥2時間」になっていませんか。 このときはヒーター強／弱、送風運転のいずれかに自動的に設定されます。
一時停止してヒーター切換ボタンまたはハッチコースボタンまたはコースボタンを押しても変更できない。	運転をスタートすると変更できません。変更するときは一度電源スイッチを切ってから運転し直してください。
●ドアの内側に水滴が付く。 ●エアハッチの表面や裏面(温風吹出口)に水滴が付く。	衣類の水分が蒸発し付着したためです。
運転スタート後しばらくの間、音が大きくなったり小さくなったりする。	モーターの回転数を調節しているためです。
フィルターの掃除をしても、すぐにフィルター目づまりサインのランプが点滅する。	●毛布やタオルケットなどの大物を乾燥した場合には、フィルター目づまりサインが点滅しやすくなる場合があります。 ●仕上げ、風乾燥コース以外でエアハッチを開けて運転すると、フィルター目づまりサインが点滅する場合があります。 エアハッチが開いていないか確認してください。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。

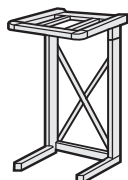
ぴったりスタンド DES-P32

洗濯機の背面に直接取り付けます。



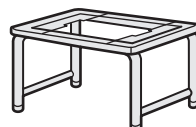
希望小売価格 11,000円(税込)

のびのびスタンド DES-N76



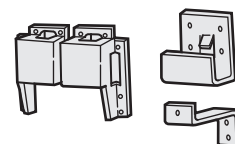
希望小売価格 16,500円(税込)

床置き用スタンド DES-Y11



希望小売価格 9,900円(税込)

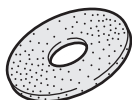
壁掛金具 DEW-6



希望小売価格 2,035円(税込)

静電フィルター DE-F2

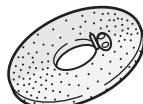
微細なほこりや花粉を捕集します。



希望小売価格 1,870円(税込)

ブラックフィルター DE-N3F-015

本体に付属のものが破損したときご利用ください。



希望小売価格 550円(税込)

L形排水継ぎ手 PF-2300-069

1つの排水口に洗濯機の排水ホースとともに接続します。



希望小売価格 660円(税込)

排水パイプ (SS-B651 073)

日立2槽式洗濯機に排水ホースを接続する場合にご利用ください。



希望小売価格 440円(税込)

上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

形 名	DE-N60WV			DE-N50WV		
種 類	除湿形回転ドラム式電気衣類乾燥機			除湿形回転ドラム式電気衣類乾燥機		
電 源	100V、50-60Hz共用			100V、50-60Hz共用		
標準乾燥容量	6.0kg (乾燥布質量)			5.0kg (乾燥布質量)		
発 熱 方 式	自己温度制御発熱体			自己温度制御発熱体		
外 形 寸 法	幅630mm×奥行516mm×高さ670mm			幅630mm×奥行446mm×高さ670mm		
消 費 電 力 (W)	室温	強	弱	室温	強	弱
	30℃	1180	710	30℃	1180	710
	20℃	1200	720	20℃	1200	720
	5℃	1270	750	5℃	1270	750
質 量	26kg			25kg		



このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率がJIS C 0950:2008による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページでご覧いただけます。 <https://www.hitachi-gls.co.jp/about/environment/jmoss/>

保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証書(裏表紙)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

また、部品共用化のため色などを変更する場合があります。

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→(P.39)にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。

ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。

- 車両、船舶に搭載して使用された場合。
- 理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合、短期間で部品交換(軸受、シール、フィルターなど)が必要になることがあります。

愛情点検

長年ご使用の衣類乾燥機の点検を！



ご使用の際、このような症状はありませんか？

- 電源プラグが変形したり、電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- さわるとビリビリと電気を感じる。
- 乾燥時間が異常に長くなった。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- スイッチを入れても時々運転しないことがある。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- ドラム内がさびている(白さびなど)。
- 据え付けが傾いたり、グラグラしている。
- 水漏れがする。
- その他の異常があるとき。

ご使用中 止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買上げの販売店へご相談ください

なお、転居されたり、贈り物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口

- お電話の前に・「よくあるご質問」をホームページでご紹介しております。

・本取扱説明書の「お困りのとき」もご覧ください。

https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/q_a/

TEL 0120-3121-11

■受付時間：9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日、祝日)
年末年始は休ませていただきます。

携帯電話 050-3155-1111 (有料)

《発信者番号通知のお願い》

(FAX) 0120-3121-34

「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」を
ダイヤルしておかけください。

修理のご依頼や修理に関するご相談窓口

スマートフォンやタブレットから

- ①コードを読み取る ② ボタンから入力画面へ ③製品型式など必要情報を入力



コードが読み取れない場合やパソコンからは

- 検索からアクセス <https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/inquiry/repair/web.html>

オペレーターとの通話をご希望の場合は

TEL 0120-3121-68

■受付時間：9:00～18:00(月～土)、9:00～17:00(日、祝日)
《発信者番号通知のお願い》

携帯電話 0570-0031-68 (有料)

「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」を
ダイヤルしておかけください。

(FAX) 0120-3121-87

●ご相談・ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社に個人情報を提供し、対応させていただくことがあります。

●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

パーツショップ

- 部品のご購入は、商品お買上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または下記の
「パーツショップ」へご依頼ください。

<https://parts.hitachi-cm.com/pshop/>

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの衣類乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金
(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証書 修理を依頼されるときは(出張修理)

「お困りのとき」→(P.36)に従って調べていただき、なお異常があるときはご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下記のことをお知らせください。

1.型式：表紙を確認してください

2.故障の状況：できるだけ詳しく

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修性能部品の保有期間

日立電気衣類乾燥機の補修性能部品の保有期間は、
製造打ち切り後6年です。
補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

日立電気衣類乾燥機 保証書

出張修理

※型式	
※お買い上げ日	年 月 日
保証期間 (お買い上げ日から)	本体：1年
※お客様	お名前 様 ご住所 〒 電話
※販売店	住所・店名 電話

※印欄に記入のない場合は無効となりますからご確認ください。記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、本保証書とともに大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- (イ)保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。
- (ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「修理のご依頼や修理に関するご相談窓口」→(P.39)にご連絡ください。
- (ハ)この製品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を必ずご提示ください。

- 2.ご転居の場合には事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 3.贈り物でいただいたものの修理などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼にならない場合には、「修理のご依頼や修理に関するご相談窓口」→(P.39)にご相談ください。
- 4.離島または離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 5.保証期間内でも次のような場合には有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)、異常水質、異常電圧、異常水圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障または損傷。
(ニ)車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ)一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用)に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ)本書のご提示がない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 6.修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 7.日立電気衣類乾燥機の修理以外(洗濯物の変色または損傷など)は、本書による保証の対象外となります。
- 8.本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 9.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「修理のご依頼や修理に関するご相談窓口」→(P.39)にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の写しの個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。